



夏休みに行っている「夏の教室」を今年から見直します。

時々授業の様子を見たり、補欠で入ったりすると、算数科の習熟度の差がとても大きいと感じます。算数科の学習は日々の積み上げが大切です。今のうちに基礎的な計算を身につけておかないと先の学年にいくほど大変になります。中学生になってからは、いざこれからがんばろうと思っても、取りもどせなくなってしまうます。そこで、「夏の教室」について、今年から基礎的な計算を中心に少人数指導で徹底して行いたいと考え、下記のように内容を改めさせていただきます。

記

1 ねらい

- ・ 夏休み前の学習で理解が十分でなかった児童に対して算数の基礎的な学習内容の定着を図る。
(夏休み前に学習した範囲の計算ドリルを自力で解けるようになることをねらいとします)

2 対象者

- ・ 4～6年生 各クラス6名程度 (今年度から1～3年生は実施しません)
指導は全職員で行い、教師一人で2～3名程度を受け持ち、指導の徹底を図ります。
- ・ 夏休み前の個人懇談の際に担任より相談をします。保護者・本人ともに希望した児童を対象とします。
- ・ 実施する3日間とも参加できる児童に限ります。

3 期日・日程

7月30日(火)～8月1日(木) 3日間

登校 8時30分までに登校。(できるだけ家の近い児童と一緒に登校します。)

前半 8時40～9時20分

休けい (10分)

後半 9時30～10時10分

下校 10時20分 同じ方面の児童でできるだけ一緒に下校します。

4 その他

- ・ 各学年1組の教室で一緒に実施をします。
- ・ 参加予定者で急に病気等で欠席の場合は、必ず8時20分～30分の間に学校に電話連絡してください。
- ・ 上ぐつ・計算ドリル・算数ノート・筆記用具・下じき・水筒を持たせてください。

※ 夏休み中に学校での学習を楽しみにしていた子のために、「夏の教室」実施の3日間は図書室を開放します。希望者の申し込み制です。個人懇談の際に担任に相談してください。「夏の教室」参加者と一緒に登下校します。登下校中の安全確認のため、欠席の場合は同じく電話連絡をしてください。こちらは自立学習になります。教員の学習指導は行いません。学習材料(宿題可:ポスターや工作等は禁止、読書感想文は可)も自分で用意してください。こちらも対象は4年生以上で、図書室のマナーを守れる子です。

※ 学校での日々のできごとを「甚小日記」として、ホームページで公開しています。ぜひそちらもご覧ください。